



## 特集 体育大会で心もひとつに —住民の絆を深めて地域を活性化—

地域の今を届ける密着レポート／共同募金運動は今年で70回目の運動を迎えます

写真レポート／中央小6年が福祉センターを訪問

連載／ふくしスマイル・ワーカー

etc.

📷 今月の表紙 民家に咲くコスモス— 散歩する孫とおじいちゃん

編集・発行 社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 平成28年10月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

## うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

### 介護予防通所事業 生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00

参加無料!

対象/65歳以上の方



※■は休館日

| 日  | 月              | 火               | 水            | 木           | 金             | 土  |
|----|----------------|-----------------|--------------|-------------|---------------|----|
| 25 | 26             | 27              | 28           | 29          | 30            | 1  |
| 2  | 3<br>レクリエーション  | 4<br>健康体操C      | 5            | 6<br>健康体操A  | 7<br>レクリエーション | 8  |
| 9  | 10<br>体育の日     | 11              | 12           | 13          | 14<br>健康体操A   | 15 |
| 16 | 17<br>詩吟教室     | 18<br>詩吟教室      | 19           | 20<br>詩吟教室  | 21<br>詩吟教室    | 22 |
| 23 | 24<br>レクリエーション | 25<br>健康体操B     | 26           | 27<br>健康体操A | 28<br>健康体操B   | 29 |
| 30 | 31<br>バスハイキング  | 11/1<br>バスハイキング | 2<br>バスハイキング | 3<br>文化の日   | 4<br>バスハイキング  | 5  |

時間/10:00~  
 健康体操A・・・石田みどり先生  
 健康体操B・・・村田あゆみ先生  
 健康体操C・・・岡崎 明子先生  
 詩吟教室・・・能登 玲子先生

読んで効く



### 健康 ミニコラム 運動の秋...冬がくる前に!

過ごしやすい季節になりましたね。秋は、冬に備えて体の準備をしていく時期です。秋は代謝が上がっている状態なので、運動するには最適です! 代謝を効率よくアップさせるのにオススメなのは、ウォーキング、サイクリング、水中ウォーキングなどの有酸素運動です。

お問い合わせは生き生き倶楽部の  
担当:山内まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

●本所 黒部市福祉センター内  
〒938-0022 黒部市金屋464-1  
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797  
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)  
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所(東部包括) 黒部市宇奈月老人福祉センター内  
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111  
TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533  
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

## くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

### 介護予防のための 元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00

参加費/300円(入館料のみ)

対象/65歳以上の方



※■は休館日

| 日  | 月          | 火            | 水            | 木            | 金            | 土  |
|----|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----|
| 25 | 26         | 27           | 28           | 29           | 30           | 1  |
| 2  | 3          | 4            | 5<br>自力整体    | 6<br>自力整体    | 7            | 8  |
| 9  | 10<br>体育の日 | 11<br>アロマ・ヨガ | 12<br>アロマ・ヨガ | 13<br>アロマ・ヨガ | 14<br>体操     | 15 |
| 16 | 17         | 18<br>体操     | 19           | 20           | 21<br>アロマ・ヨガ | 22 |
| 23 | 24         | 25<br>自力整体   | 26<br>体操     | 27<br>体操     | 28<br>自力整体   | 29 |
| 30 | 31         | 11/1<br>体操   | 2<br>バスハイキング | 3<br>文化の日    | 4            | 5  |

時間/10:00~  
 アロマ・ヨガ・・・村田あゆみ先生  
 自力整体・・・稲田 清美先生  
 体操・・・小森亜希子先生

## 編集後記

今年の体育の日は10月10日。1964年に開催された東京オリンピックの開会日を記念して定められたそうです。2000年から10月の第2日曜になりましたね。ちなみに、2020年東京大会の開会式は7月24日に予定されています。元気に観戦するためにも、今から体力づくりをはじめようかな。

編集 中野



ちよこ情報  
 [黒部市の人口] 41,858人 [65歳以上の人口] 12,504人 高齢化率 29.9%  
 H28.8.31 現在



特集

# 体育大会で心もひとつに

―住民の絆を深めて地域を活性化―



毎年、地区対抗で白熱した戦いを見せる「黒部市民体育大会」。

今回の特集では、この大会で第9回・10回と二連覇している石田地区の強さの秘訣を探ります。

勇ましく入場する石田地区選手団

## 市民体育大会

今年で第11回を迎えた地区対抗の「黒部市民体育大会」。6月19日（日）の総合優勝旗・優勝杯返還式のあとのスティックリングを皮切りに、7月3日（日）、10日（日）の2日間にわたり、雨天中止となったソフトボール男子、パークゴルフを除く13競技が行われ、10月16日（日）に開催される陸上（大運動会）で総合優勝が決定します。



一致団結のフレーズのもと住民が絆を深めました

## 大会に向けて

6月、スティックリングの大会が迫り、石田地区では練習の回数も増えてきました。30代から80代の住民の皆さん約20名が、競技担当役員やリーダーを中心に作戦を練ったり、互いに応援やアドバイスを送り合い、大きな笑い声がかかる中、和気あいあいと練習に励んでいました。そこには年齢や性別を超えてチーム一丸となり真剣に取り組む姿勢が感じられました。

## 「絆 一致団結 石田魂」

3年前につくられたという横断幕には「絆 一致団結 石田魂」と書かれ、このフレーズは前石田地区体育協会長が考えられたそうです。現石田地区体育協会の宮崎孝義



運動会は地域の活性化にも役立っています

会長（以下、宮崎体協長）は「地区の運動会でも小学校の前に横断幕を飾るんです。勝利を目指して、地区が一致団結して戦うみたい。この意味は運動会ばかりじゃなく石田地区の活性化も含めて色んな面で一致団結していけたらという思いが言葉にあります」と語られます。石田自治振興会の能登政雄会長（以下、能登振興会長）は「年配の方から子どもまで幅広い年代が参加することがいいんですよ。市民体育大会の前に区民運動会があり、町内単位で運動会に参加することで、地域の人と知り合って友好を深められますし、各地域に結果を持ち帰って、その喜びや悔しさを分かち合うというのがあるんです」と話されます。

## つながるきっかけ

今年初めて参加した高校2年生の山根翔太さんは、石田地区体育協会の役員を務める父親の薦めで相撲に出場しました。山根さんは、小学生の時にわんぱく相撲の経験はあったものの「たくさんの人の中で緊張しました。みんな思ってたより強くて勝つために本気で」と話されます。

宮崎体協長も、社会人になってすぐに地域の先輩から声をかけられバレーボールに参加したそうです。

「ちょっと出てみん？」ってたまたま誘われて、そこから始まりましたね。まわりは年上の人ばかりでした。当時は体も動くから、



左から、能登振興会長、宮崎体協長、山根さん



和気あいあいと楽しく練習しました





試合に出させてもらって喜ばれたし、楽しかったですね。終わった後に飲みで連れて行ってもらったり、それをきっかけに他のことでも呼ばれて親しくなったりして、体育協会にもそれをきっかけに入れてもらいました」と参加の経緯について話されます。

「競技種目によっては、選手がなかなか見つからなくて、出場者を探すのに苦労することも現実にはあります。だけど、住宅地が新しく出来たりしたときは、お互いに知らなかったところから、スポーツをきっかけに顔を合わせるということによって仲良くなっていくということがあります。そこから違う行事などに広がり、地区の組織にも声がかかるというように、つながりが生まれてくるんです。つながりが強くなると競技でも強くなったりするんですよ」



体育大会はつながるきっかけの一つです



若い世代のこれからの活躍が楽しみです

### バトンタッチ

能登振興会長は「若い人にも年配の方も参加できるような種目なども考えていかないとね。そうしないと限られた人ばかりで続かないかなくなるから」といかに参加する人たちの裾野を広げるかを考えておられます。

宮崎体協長は「実は次の体協長を担ってくれる人材をちゃんと考えてますよ。しっかりと意思を引継いでくれる人、次の世代につないでいかないとね」とバトンタッチのことも意識されています。

宮崎体協長が会長に就任した年から総合優勝が続いていることについて伺うと「まずは地元での区民運動会があって、そのあとの市民体育大会があって、その結果が続いてきているだけで、たまたま二連覇につながっているんだと思います」

ます。でもみんな真剣に取り組んでいますね。やっぱり優勝した時の嬉しさと、地区全体で盛り上がる感じは体験するとやめられませんね！」と笑顔で話されました。

石田地区の体育大会への取り組みを知り、自治、地域づくり全体を考える振興会長と、スポーツを通じて地域のつながりや活性化を図る体協長の思いは、どこか通じるような気がしました。楽しみながら、けれど勝利も目指す、その真剣さが石田地区の絆を深め、地域全体が一致団結していく、そのことによって住民に石田の魂が引き継がれていくのだと感じました。



一致団結して絆を深めていきます

### 陸上大運動会開催！

10月16日(日)に陸上(大運動会)が開催されます。この日で、総合優勝が決定します。地域みんなで団結した練習の成果をぜひご覧ください。

月 日：10月16日(日)  
開会式：9:00～(雨天の場合は総合体育センターにて団体競技のみ開催)  
場 所：宮野運動公園陸上競技場



## 今年も10月1日から 赤い羽根共同募金が はじまります！

### おかげさまで70周年 共同募金運動は今年で 70回目の運動を迎えます

昭和22(1947)年にスタートした共同募金運動は、おかげさまで今年70回目を迎えます。

共同募金運動は、第二次世界大戦後に「国民たすけあい運動」として始まり、生活に困った人たちを救済しようとして、第1回目の共同募金運動ではおよそ6億円の浄財が寄せられました。現在の貨幣価値にすると1千2百億円に相当すると言われていきます。平成26年までの68年間の募金総額は9千3百6億円の及び、時代のニーズに合わせてその使いみちも変遷してきました。

現在では地域福祉の推進を目的に、さまざまな地域の課題解決に取り組み民間団体を支援する活動資金として赤い羽根共同募金が活かされています。

### 活動レポート

## 1

### 個性豊かな募金箱を作成しました 赤い羽根共同募金の 募金箱をつくろう教室

8月8日(月)、黒部市福祉センターで「赤い羽根共同募金の募金箱をつくろう教室」を開催しました。今年は84名の子どもたちが参加し、それぞれ個性あふれる募金箱を作ってくれました。

募金箱を作り始める前に共同募金の仕組みについて説明を受け、募金の助成団体である「黒部市地区ボランティア部会協議会」の村井会長が「ありがとう運動」を行いました。これは、団体の紹介だけではなく、共同募金のお金が団体でどのように使われているかを説明し、支えてくださる多くの方々に感謝の気持ちを伝える運動です。こうした助成団体の活動を通じて、住民との「顔の見える関係づくり」を目指しています。



### 活動レポート

## 2

### 黒部の町を 良くするしくみ。 赤い羽根共同募金運動

10月1日から12月31日までの3ヶ月間は赤い羽根共同募金の運動期間です。

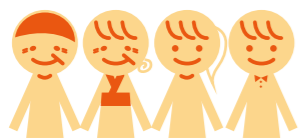
黒部で集まった募金の約70%は黒部の町を良くしようとかんばっている団体へ助成され、約30%は県内の広域で活動する団体や施設の改修、備品整備などに活用されます。

つまり、赤い羽根共同募金はじぶんの町を応援する地域の活動なのです。



平成27年度  
募金総額  
7,354,765円

黒部を良くするために  
活動しています！





### 来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

10月4日(火) 「寛美の三等社員」  
出演:藤山 寛美 三上 真一郎  
場所 生地コミュニティセンター

### 今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談  
行政相談員と行政相談 **ご予約不要**

黒部市福祉センター 10月11日(火) 13:30~15:30  
(金屋464-1)

黒部市立中央公民館 10月13日(木) 13:30~15:30  
(宇奈月町浦山2100-2)

弁護士と法律相談 **予約受付10月3日より**

黒部市福祉センター 10月18日(火) 13:30~15:30  
※お一人につき同じ相談内容の場合は3回までとさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター  
生活自立支援相談 **予約受付10月3日より**

黒部市福祉センター 10月17日(月) 10:00~11:30

### イベントpick up!

## 小物づくり お茶と書をたしなむ会

芸術の秋です。好きな言葉や気持ちなど筆で書いて、おいしい和菓子とお茶を飲みながら鑑賞しませんか?  
心やすらぐひと時を一緒にすごしましょう。  
みなさんのご参加お待ちしております。

平成28年 10月20日(木)

[時間] 13:30~

[会場] 福祉センター うめさくらの間

[定員] 15名

[料金] 500円

#### お申込み

黒部市福祉センター受付まで  
お申し込みください。



### 催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター 利用時間/ 8:30~16:30

#### 10月の催し物

|        |                    |        |
|--------|--------------------|--------|
| 1日(土)  | 日本海歌謡研究会歌と踊りの祭典    | 10:30~ |
| 4日(火)  | ことぶきの会発表会          | 10:30~ |
| 8日(土)  | 魚津カラオケ友好会歌謡ショー     | 10:30~ |
| 15日(土) | 黒部川歌謡会 歌と踊りふれあい発表会 | 10:30~ |
| 16日(日) | 黒部民謡友の会 民謡民舞       | 10:30~ |
| 22日(土) | あおいバラサークル          | 10:30~ |
| 23日(日) | YKK社友会 歌謡同好会       | 10:30~ |
| 25日(火) | 歌謡サークル発表会          | 10:30~ |
| 29日(土) | 北川歌謡ショー            | 10:30~ |
| 30日(日) | カサブランカ愛好会 発表会      | 10:30~ |

休館日 毎週月曜日(3日・10日・17日・24日・31日)

#### 11月の催し物

|        |                 |        |
|--------|-----------------|--------|
| 5日(土)  | 藤間流華松会(日舞)      | 10:30~ |
| 6日(日)  | 日本海歌謡研究会歌と踊りの祭典 | 10:30~ |
| 12日(土) | カラオケうた仲間        | 10:30~ |
| 13日(日) | カサブランカ愛好会 発表会   | 10:30~ |
| 19日(土) | 華の会歌謡ショー        | 10:30~ |
| 26日(土) | フラサークルイリマ       | 10:30~ |
| 27日(日) | 歌謡パラダイスふれあいショー  | 10:30~ |

休館日 毎週月曜日(7日・14日・21日・28日)・4日(金)・24日(木)

#### 今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ  
金曜日(7日・14日・21日・28日)

元気カラオケクラブ  
木曜日(6日・13日・20日・27日)

### 今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

- 10月 1日(土)~ 9日(日) ... アルカリ泉の湯
- 10月11日(火)~16日(日) ... 酵素のお風呂
- 10月18日(火)~23日(日) ... ココナッツオイルのお風呂
- 10月25日(火)~30日(日) ... お花畑のお風呂

#### 誕生日のお祝いに

センターの入浴券はいかがですか?

11枚綴り 3,000円

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください

### 募金活動へのご協力ありがとうございました



8月28日(日) — マックスバリュ黒部コラーレ前店・アピタ黒部店  
黒部ショッピングセンターメルシー・国際文化センターコラーレ

市内4会場で、24時間テレビの募金活動を行い、約70名のボランティアの方々が参加してくださいました。募金総額は807,914円でした。

## ふくし スマイル ワーカー

スマイル  
Vol.34

デイサービスセンターつばき苑  
介護福祉士

新田 順子さん(38)



#### Q.この仕事に就いたきっかけは?

A.高校は福祉コースで学び富山女子短大に新設された福祉学科を卒業しました。つばき苑の開所と同時に就職して今年で19年目になります。立ち上がったばかりのデイサービスセンターでしたから、職員みんなでつくり上げる感じでした。最初から通い、今年99歳になる利用者の方もおられるんですよ。

#### Q.心掛けていることは?

A.その人その人に合わせて対応するように心掛けています。にぎやかな雰囲気がお好きな方とは積極的に会話し、お1人でいることが好きな方には静かに寄り添います。仲が良い人同士は席を近くに作るなどの配慮が心地よく過ごす時間につながり、来て楽しかったと思っていただけたら嬉しいです。

#### Q.みなさんに一言!

A.つばき苑では季節ごとの行事やレクリエーションを大切にしています。ボランティアさんのご協力をいただく歌や踊りの演芸は、みなさんに喜ばれています。秋は紅葉狩りやショッピングなど外出をする予定です。無理なく楽しめる企画をこれからも考えていきたいと思っています。

### 中央小6年が福祉センターを訪問



8月4日(木)~5日(金) — 黒部市福祉センター

中央小学校6年生14名が黒部市福祉センターを訪れました。玄関で利用者を出迎えたり、一緒に折り紙をしながら交流しました。

### 地域福祉推進に関する報告書をまとめました

このほど「地域福祉推進の拠点に関するあり方についての報告書」が完成し、1月から検討を進めていた委員会の川端康夫委員長から黒部市社会福祉協議会松井敏昭会長に手渡されました。

報告書の詳細は調査結果とともにホームページでご覧いただけます。<http://www.kurobesw.com/>

### 平成28年熊本地震被災地を支援

平成28年4月14日に発生した熊本地震から半年が経とうとしています。

災害ボランティアセンターの業務を支援するため、黒部市社会福祉協議会では8月14日から21日まで職員を派遣しました。被災地では、避難所での生活を余儀なくされている方がおられ、依然として支援が必要な状況が続いています。

なお、義援金は平成29年3月31日まで受け付けています。寄せられた義援金は、熊本県共同募金会を通じて被災された世帯に届けられます。

